

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年12月11日

東松島市 グリーンタウン仮設住宅

## ひまわり集会所 クリスマスリース作り

とりあえずの材料を確保したみなさんは、コンセントの都合から二つのテーブルに用意されたグルーガンのまわりに、自然集まってしまったかたち。

そこでにぎやかに会話を楽しみながらの作業は続きます。ワークショップを重ねるうちに、なんだかひまわり集会所のみなさんのグルーガンの使い方は、それを手にして戸惑う人すらおらず、テクニックも職人技的になってきているみたいです。

クラシックな色使い小物使いでクリスマスリースを仕上げてゆくひとが多いなか、白っぽい貝殻とブルーのリボン、ポンポンなどで、とてもモダンなリースをつくった方は、「これなら、年中飾っておける」とひとこと。

子連れで参加のお母さんは、「真夏のクリスマスっぽいなあ」とつぶやきながら、貝殻を使って模様をつけてから、そのまわりにボタンを並べて、第一作。これは、お洒落なインテリアショップにでも並べられそうな雰囲気のリースとなりました。そして、お兄ちゃん用にと二作目に挑戦。たてがみは金色のペンネ。目は黒いボタン。赤いキラキラモールはニッコリとした口のかたち。本当はライオンにしたかったのだそうですけれど、これもとっても可愛くオリジナリティあふれるリースとなったのでした。

「こんな仮設せめえのに、どこに飾っぺ」との声も聞こえてきましたが、ぜひ、どこか隙間を見つけて、ぶらさげてほしいな。

